Rasic & New

ハイポン20ファイン

5-133EAD-00-04 日本ペイント株式会社 製品使用説明書

規 格 一 般 名 称 特 長

塗料性状

国土交通省 機械工事塗装要領(案)・同解説(令和3年2月版) 日本ペイント規格 弱溶剤形変性エポキシ樹脂塗料下塗(大気部用)

- ・塗料用シンナーで希釈でき、塗装作業性にすぐれます。
- ・弱溶剤を使用しているため旧塗膜および素材を起こしたり、痛めることがほとんどありません。

・防錆性がよく、補修用・塗り替え用に最適です。

										硬化剤	
	色					グレー、ブラウン、ミルキーホワイト、淡彩色			無色~淡黄色		
	密度(g/cm³)(23))	1.34 (ダレー混合塗料)1.42 (ダレー塗料液)0.91(硬化剤)					
光					沢	-					
引		火	(点		34			38	
発		火			点	288	(参考値)		454 (参考値)		
消	消防法 化学名			名	合成樹脂エナメル塗料			合成樹脂クリヤー塗料			
表				勿区分	 分	第4類 第2石油類(非水溶性)			第4類 第2石油類(非水溶性)		
		fi		勿等約	級	III (III(火気厳禁)		III(火気厳禁)		
有	機	溶	剤	X	分		第3種		第3種		
毒	劇	物	ŋ ā	表	示	-					
有	害	物	ŋ ā	表	示	エポキシ樹脂 ポリアミド樹脂					
ホルムア 登録(認証)番号			番号	N02164							
ルデ	ヒド	X	分	表	示		F				
放散	等級	問	合	せ	先	https://toryo.or.jp					
国	連 /	指	針	番	号		263/128			1866/128	
						クロルヒ゜リホス	配合せず	ホルムアルテ゛ヒト゛	配合せず	トルエン	配合せず
						キシレン	1.4%	パラジクロロベンセ	゚ン 配合せず	エチルベンゼン	0.8%
環	t	境	性		能	スチレン(モノマー)	配合せず	フタル酸ジ-n-ブ :	升 配合せず	テトラテ゛カン	配合せず
						フタル酸ジ-2-エチルヘキシル	配合せず	ダイアジノン	配合せず	アセトアルテ゛ヒト゛	配合せず
						フェノフ゛カルフ゛	配合せず	鉛	配合せず		
Т	公 小小.	V	0		C	よ			9%		

- ・塗料性状に記載の数値は、全て代表的な色相、つやを想定しています。
- ・加熱残分(%):70(グレー混合塗料)74(グレー塗料液)29(硬化剤)

塗 装 基 準 下 地 調 整:

釈

装方法:

混

荷

希

塗

・施主基準書に準じた下地調整を行ってください。

2 液形のため、「塗料液:硬化剤=9:1(重量比)」に混合し、十分にかくはんしてください。

20kgセット(塗料液:硬化剤=18kg:2kg)、5kgセット(塗料液:硬化剤=4.5kg:0.5kg)

ポットライフ: 6時間(23

合:

姿:

剤:

6時間 (23) 塗料用シンナーA、塗料用シンナーSA

エイカノノノへ、当	至作1用222 A、至作1用222 AA							
塗 装 方 法	スプレー	スプレー	はけ塗り	はけ塗り				
希 釈 率	0~10%	0 ~ 10%	0 ~ 10%	0 ~ 10%				
使 用 量	0 . 40kg/㎡/回	0.30kg/㎡/回	0.32kg/㎡/回	0.24kg/㎡/回				
膜厚(ドライ)	80 μ m	60 µ m	80 µ m	60 µ m				
膜厚(ウェット)	165 μ m	120 μ m	165 μ m	120 μ m				
・上記各数値は	施主基準書に準拠したも	のとなっており 被涂物の	形状や気象条件等で各数値	は増減することがあります				

・上記各数値は、施主基準書に準拠したものとなっており、被塗物の形状や気象条件等で各数値は増減することがあります 施主基準書に従って塗装してください。

・一次圧0.4~0.5MPa 二次圧12MPa以上 チップNo.163-617、619など

エアレス条件: 乾 燥 時 間:

・一次上0.4~0.5MFa <u>一</u> 次上12MFa以上 デックN0.105-017、019なと							
	5	23	30				
指 触 乾 燥	3時間	2時間	90分				
半 硬 化 乾 燥	6時間	4時間	3時間				
塗り重ね乾燥	1日以上10日以内	1日以上10日以内	1日以上10日以内				

- ・乾燥時間は目安です。使用量、通風、湿度および素地の状態によって異なります。
- ・塗り重ね乾燥時間は、施主基準書に定められた数値となっております。気象条件や被塗物の状態によって、その値に変動がありますので、塗膜状態を確認してから塗り重ねをするようにしてください。



注意事項

- ・下地調整など塗装基準の詳細については、各施主様の指針書をご参照願い ます。
- ・かくはん時、高粘度ですが、作業に支障ありませんので、希釈は必ず10% 以内(エアレス塗装時は5%以内)をまもってください。
- ・洗い溶剤はラッカーシンナーをご使用ください。
- ・希釈時、シンナーをいれるとシンナーが浮いた状態になりますが、これは 特殊樹脂によるものであり、問題ありませんのでそのままかくはんしてく ださい。
- ・乾燥は低温時において著しく低下し、乾燥過程で種々の塗膜欠陥を生ずる ことがありますので5 以下の気温が連続する場合、施工しないでくださ い。
- ・強溶剤エポキシ樹脂塗料(ピュアエポキシ・変性エポキシ)の塗り重ねは、 避けてください。
- ・没水部などへの適用は避けてください。
- ・溶剤系塗料のため、室内での塗装は必ず換気を行ってください。また、外部での塗装においても、換気口・空気取入口などに養生を行い、溶剤蒸気が室内に入らないように注意してください。居住者へのご配慮をお願い致します。
- ・作業前に容器に記載している「安全衛生上の注意事項」をご参照ください
- ・塗料漏洩の原因になりますので、保管・運搬時に容器を横倒しにしないでください。
- 製品安全に関する詳細な内容は安全データシート(SDS)をご参照ください。